



# 東海大学付属 相模高等学校

SCHOOL GUIDE 2018

TOKAI UNIVERSITY SAGAMI

## Information

相模ライフを先取りしよう!

### オープンキャンパス

10:00~ 本校  
中学生対象 要予約 上履持参

8月26日(土)

### 東海大相模建学祭

10:00~15:00 本校  
一般公開 予約不要 上履持参

10月7日(土) 8日(日)

入試相談コーナー  
あります!

学びをリアルに体感しよう!

### 塾対象説明会

10:00~ 大ホール  
塾対象 要予約

9月29日(金)

### 学校説明会

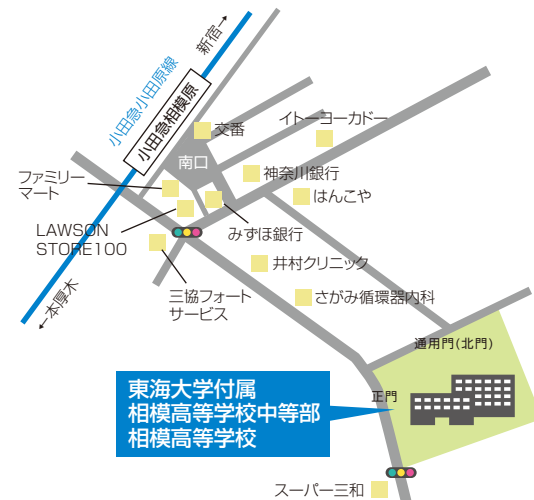
10:00~ 体育館  
保護者対象 受験生対象 予約不要 上履持参

10月15日(日) 28日(土) 11月18日(土)

\*上記以外にも電話で予約していただければ、いつでも説明・案内いたします

### 2018年度入試日程 (普通科 男・女) 予定

	募集人員	試験日	合格発表
推薦入試	定員 200名	1/22(月)	1/23(火)
一般入試	定員 200名	2/10(土)	2/13(火)



東海大学付属相模高等学校  
〒252-0395 神奈川県相模原市南区相南3-33-1  
TEL.042-742-1251 FAX.042-742-1159



<http://www.sagami.tokai.ed.jp/>

東海大相模

検索

学校についての情報は、ホームページでもご覧いただけます。





# 使命感と豊かな心を持ち、 希望の星に向かって歩みだそう。



## 建学の精神

創立者松前重義は、青年時代に「人生いかに生きるべきか」について思い悩み、内村鑑三の研究會を訪ね、その思想に深く感銘を受けるようになりました。特にデンマークの教育による国づくりの歴史に啓発され、生涯を教育に捧げようと決意して「望星学塾」を開塾しました。ここに東海大学の学園の原点があります。

創立者松前重義は、この「望星学塾」に四つの言葉を掲げました。

若き日に 汝の思想を培え  
 若き日に 汝の体軀を養え  
 若き日に 汝の智能を磨け  
 若き日に 汝の希望を星につなげ

ここでは、身体を鍛え、知能を磨くと共に、人間、社会、自然、歴史、世界等に対する幅広い視野をもって、一人ひとりが人生の基盤となる思想を培い、人生の意義について共に考えつつ希望の星に向かって生きていこうと語りかけています。

本学園は、このような創立者の精神を受け継ぎ、明日の歴史を担う強い使命感と豊かな人間性を持った人材を育てることにより、「調和のとれた文明社会を建設する」という理想を高く掲げ、歩み続けています。

### あゆみ

- |                                    |  |  |
|------------------------------------|--|--|
| 1963 ● 昭和38年 4月 東海大学付属相模高等学校開校     | 1999 ● 平成11年 4月 2学期制開始                                     | 2013 ● 平成25年 3月 松前記念総合グラウンド落成<br>(全面人工芝) |
| 1979 ● 昭和54年 2月 松前記念体育館落成          | 10月 東海大学体験留学開始   | 4月 新制服採用                                 |
| 1980 ● 昭和55年 4月 東海大学付属相模中学校開校      | 12月 ハワイ中期留学開始  | 9月 創立50周年記念式典                            |
| 1983 ● 昭和58年 10月 創立20周年記念式典        | 2000 ● 平成12年 10月 松前記念第二体育館落成                               |  |
| 1985 ● 昭和60年 11月 1号館(本館校舎)落成       | 2001 ● 平成13年 1月 ニューゼaland中期留学開始                            |  |
| 1990 ● 平成2年 4月 情報教育導入              | 2002 ● 平成14年 9月 ハワイ長期留学開始<br>(平成25年まで実施)                   |  |
| 1992 ● 平成4年 4月 新制服採用               | 2003 ● 平成15年 10月 創立40周年記念式典                                |  |
| 1993 ● 平成5年 4月 学校週5日制開始            | 2008 ● 平成20年 4月 東海大学付属相模高等学校中等部<br>(旧東海大学付属相模中学校)<br>に校名変更 |  |
| 1994 ● 平成6年 4月 3号館落成<br>創立30周年記念式典 |  |  |

## 夢の実現に向かって

本校は東海大学の付属高校として学園に共通する「建学の精神」のもと、高校・大学の一貫教育を推進しています。

受験にこだわることなく、文系理系に偏らない基本的な学習をすることで総合力を身につけることができます。また運動部も文化部も心ゆくまで活動することができ、常に全国レベルでの活躍ができます。更に社会のリーダーとして活躍しうる心と教養と社会常識をしっかりと身につけることができます。

東海大学は幼稚園から大学院までを擁する非常に大きな教育組織ですが、その学園を挙げて明日を担う若者教育をします。学園オリンピックに代表されるように学園のスケールメリットを生かして各自の持つ個性を見出して伸ばさせます。

皆さんも東海大相模と一緒に夢を育てませんか。

校長 大金真人



Message



# 真に「学ぶ」ための一貫教育システム

教育の特色



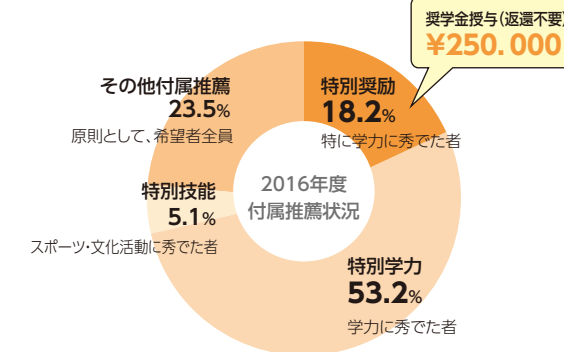
## POINT 01 高大一貫教育 東海大学への進学率

# 82.9%

日本有数の総合大学（19学部75学科・専攻・課程）である「東海大学」との高大一貫教育システムを展開しています。原則として、希望者は全員、付属推薦で「東海大学」へ進学が可能です。

本校を含め学園の各幼稚園から大学院まで、「建学の精神」に基づいた一貫教育を展開しています。一人ひとりに自らの世界観、人生観を培わせ、社会に対する強い使命感と豊かな人間性を備えた人材を育成していきます。

●付属推薦制度  
大学の入学金が半額免除されます。



湘南キャンパス



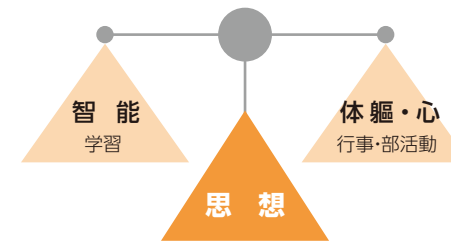
**学びのポイント**  
高等学校と大学が連携した一貫教育を行っている本校では、「文理融合教育」と「学習と部活動の両立」を目指し、伸び伸びとした教育環境のもとで、生徒一人ひとりに将来の夢を持たせ、その夢を実現するための教育を展開しています。私たちは、建学の精神のもと、「高校現代文明論」という科目を通じて、正しいものの見方や考え方を養い、人間性豊かな若者の育成に力を入れています。生徒の笑顔を大切に、明るく充実した高校生活を送れる学校として、これからも歩んでまいります。

教頭 中出 光政



教育の特色

## POINT 02 文武両道教育 調和のとれた人間形成



学習、行事や部活動を通して成長し希望を星につなぐ

少年から青年へと大きく変化していく高校時代をどのような環境で過ごすかは、その後の人生に深くかかわってきます。厳しい規律を守ることで、品位ある生活態度を心がけさせます。

学校生活は、学習、行事、部活動の3つから成り立っており、これらをバランスよく行っていくことが大切です。約85%の生徒が部活動に参加しています。

## POINT 03 文理融合教育 高まる柔軟な思考力

基礎学力の充実を実現するために、「高校現代文明論」という科目を中心に文系・理系という枠にとられないカリキュラムを編成しています。

知識偏重の教育ではなく問題発見・解決型の授業を展開し、生徒主体・生徒参加型の学びの中で知能を磨き、高い学力を身につけていきます。



## POINT 04 実践教育 時代に対応する専門性

**英語教育** コミュニケーション活動を多く取り入れた授業を行っています。ネイティブ教員と日本人教員による少人数クラスでは、プレゼンテーションなどの機会も多く、実践的な英語能力を身につけられるように支援します。

**理科教育** 観察や実験学習などの体験的学習を多く取り入れた理科教育を行っています。東海大学と連携し、大学の研究室で教授や大学院生のレクチャー、実験、実習などに参加できるプログラムを実施しています。高校の教科書よりも深い内容を高校在学中に学ぶことができます。

**情報教育** 豊富なパソコンの実習による技能習得を中心に、情報モラル・知的財産権といったマナーや法の問題、インターネットやコンピュータのしくみといった科学的内容を学ぶ授業を展開しています。

## POINT 05 交流プログラム 深まる絆と交流

大学との連携により、学園全体でさまざまな「学園行事」や「研修」を開催しています。また、本校では受験勉強にとらわれないため、3年生後期（9月～）に多彩なプログラムを用意しています。

- |     |   |
|-----|---|
| 8月  | ●学園オリンピック<br>国語・理科・英語・数学・芸術（音楽・造形）・知的財産・ディベート・スポーツ部門  |
| 11月 | ●東海大学への体験留学<br>2016年度は文学部・政治経済学部・体育学部など5学部に参加<br>●東海大学進学予定者対象の入学準備講座<br>大学教員が来校し、入学準備と心構えについて講話 |
| 12月 | ●ヨーロッパ研修旅行<br>フランス、ドイツ、オーストリア、デンマークの文化と歴史を探究  |
| 1月  | ●SHIP ハワイ中期留学（2ヶ月 HTIC特別プログラム）<br>●NZ ニュージーランド中期留学（2ヶ月 ホームステイ）                                  |



# 可能性を拓く充実したカリキュラム

カリキュラム



POINT  
01

## 高大一貫教育システム 付属高校ならではの カリキュラム編成

基礎学力の定着を目指したカリキュラムで、問題発見能力・探究心・プレゼンテーション能力を育てます。受験勉強にとられない付属高校ならではの環境が系統的・段階的な学習を可能にしています。

3年間文系/理系のクラス分けをせず、3年生での選択科目によって、それぞれの進路に必要な学力が身につくようにしています。

基本的には週5日制ですが、月1回土曜日授業を実施し、十分な授業時数の確保を図っています。また、大学との連携が取りやすいように、2学期制を実施しています。

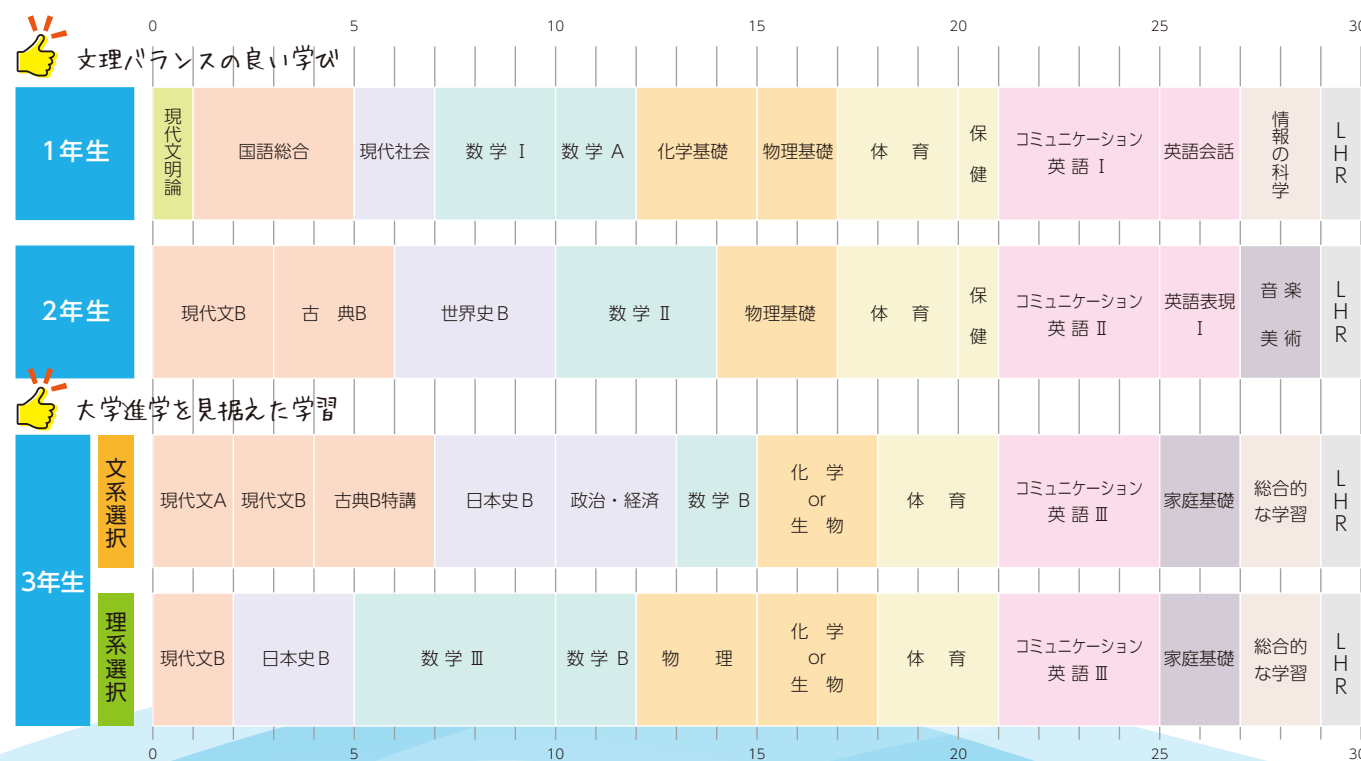
- |                            |                          |
|----------------------------|--------------------------|
| 1 定期試験5回<br>基礎学力の定着        | 4 夏期成績不振者補習<br>弱点補強      |
| 2 夏期課題 + 課題試験<br>学力の定着度を検証 | 5 学園基礎学力定着度試験<br>1・2・3年春 |
| 3 夏期希望者講習<br>実力養成          | 6 学園高大連携総合試験<br>3年秋      |

POINT  
02

## きめ細やかな学習指導 目標の実現を目指す

一人ひとりに、丁寧にきめ細やかな学習指導を行っています。試験の結果をもとに、それぞれの進路目標が実現できるよう、サポートしていきます。3月には学園統一の試験に向けた対策講座を実施しています。

### 2018年度 入学生対象カリキュラム



現代文明論

## 社会や人生における課題や矛盾の原因を考え、その解決方法を探り、自ら解決への第一歩を踏み出す。



『現代文明論』は、自らに「人生如何に生きるべきか」と問いかね、その答えを探る教科です。意義ある人生を送るため、様々な人の意見に耳を傾け、多様なものの見方を学び、正しいものの見方・考え方を確立することを目指します。『現代文明論』で培う「思想」は、他の教科を学ぶ際に、その基盤・核となる大切なものです。



### 2016年度クラステーマ

- 1 組 日常生活における疑問を数学を使って解決しよう
- 2 組 現代文明の諸問題
- 3 組 40年近く働く仕事はどんなものであるか
- 4 組 食文化について (食問題)
- 5 組 将来の自分の姿を考える
- 6 組 現在、日本が抱える諸問題を考える
- 7 組 ディベートを通してコミュニケーション能力を高める
- 8 組 いろいろな「食」のルーツを探してみよう
- 9 組 現代社会とスポーツ
- 10 組 我々はいかに生きるべきか
- 11 組 仕事を生きがいにするために
- 12 組 地域社会おこし



#### 在校生からひとこと!

この授業を通して多くのことを学びました。中でも私たちのクラスでは、物事の伝え方を教わりました。一番印象に残っているのが、ナンバリングです。ナンバリングとは、物事に番号をつけて順番に伝えていく方法です。これを行うことによって書き手は文章をまとめやすくなります。読み手は文章全体の見通しを立てやすくなります。このことを国語に限らず、英語など他の場面でも活用していきたいと思っています。

2年 吉村 華代(厚木市玉川中学校)



#### 在校生からひとこと!

私たちは「食」を軸に各グループがそれぞれの議題を設定し、最終目標のプレゼンテーションに向け励みました。私たちのグループは、世界の食文化を議題にしました。人間に必要な不可欠な食に、各国の特色や民族性が表れており、調査するのも楽しいものでした。発表の際は、グループプレゼンテーションという形で、各自の連携が大切でした。無事成功した時は、達成感と安心感でいっぱいになりました。この授業は我々が今後生きていく上で、大きな糧になっていくことでしょう。

2年 守屋 朋龍(付属中学校)



# Gateway to your future

## 英語で発信する力を身につけて、 未来への扉を開こう！



相模高校では、英語の学習で大事なことは、教科書で学んだ英語を使って、一人一人の生徒が自分の考えや思いを伝える経験を重ねることだと考えています。毎課の終わりに発展学習があります。そこでは、何の目的のために、誰に向けて、どのように英語を伝えるべきなのかを考えながら、ライティングを中心として、英語での発信能力を伸ばしていきます。将来英語を使って人と繋がり、より良い世界を作る一員になれるよう、毎時間真剣に、共に学び合っています。

在校生からひとこと！



3年 西澤 瑠菜  
(厚木市南毛利中学校)

I like studying English. If you study English at Sagami High School, you will like studying English more. In the class, we not only study English but also do some exciting things. For example, making posters about how animals sleep, and using the Internet to do research about Japanese pop culture and famous people. In the conversation class, we can talk with many different friends. Native English teachers are very interesting. They are from many different countries. I really enjoy talking with them. Why don't you join us at Tokai Sagami High School and enjoy fun international communication with everyone!

POINT 01

### 着実なステップアップ

1、2年次にはまず、英語で行われる授業に慣れてもらいます。外国人教師と日本人教師による少人数制クラスの中では、プレゼンテーションも頻繁に行われます。教科書のパート毎にワークシートが用意され、自分の考えを英文で書く練習も継続していきます。発展学習の後には、振り返りを行い、各自次の学習では特に何を注意すべきかを考えます。

3年次には、自分の意見を論理的に書けるよう指導していきます。

また、希望者は海外留学に挑戦します。(P11)

**1年次 HOP!!**

授業はほとんど英語。それを聞いて、簡単な受け答えができるようになる。ペアワーク・グループワークで活動する力を身につける。

**2年次 STEP!!**

先生が話す英語にも慣れ、クラスメイトと協力して、自分の意見を含んだディスカッションやディベートができるようになる。

**3年次 JUMP!!**

相手の考えを聞いたり読んだりして理解し、それに対して自分の意見をしっかりと組み立てて相手に伝えられるようになる。

POINT 02

### 経験豊富な外国人教師

経験豊富でフレンドリーな外国人教師6名が授業を担当しています。また、休み時間など、いつでも英語で話すことができます。放課後には、希望生徒・保護者を対象に英会話講座も行っていきます。



**学びのポイント**  
Having another language is having another world!  
一つの外国語を身につけると、みなさんの世界は広がります！このゴールに向かって、着実に英語力を身につけていってほしいと思います。英語でコミュニケーションをし、英語でコミュニケーションが出来る喜びを感じてもらえるように、スピーキングやライティングなど様々な活動を用意してみなさんをお迎えしたいと思います。共に頑張りましょう。  
英語科主任 金沢 秀人

- 生徒に聞いた  
英語の発展学習でよかったこと
- 屋久杉のユニークさについて学んだあと、他の世界遺産を自分で選び、なぜ後世に残していくべきか考えをまとめたこと。
  - バイクシェアリングについて学んだあと、2020年東京オリンピック時の外国人観光客に向け、バイクシェアリングのチラシを作ったこと。
  - 野菜工場について学んだあと、どこの国がなぜ野菜工場を導入するべきか、クラスメイトと考え、売り込み提案を作ったこと。



# 数学

## 一人ひとりの習熟度を高めて、 数学力のアップを目指します。

生徒の数学の学力レベルが多様化する現在、本校では「少人数編成」かつ「習熟度別」を導入した授業を展開しています。



### 学びのポイント!

ただ答えが出れば良いという考えではなく、答えが出るまでの過程をしっかりと表現できる力を付けさせるような授業を展開しています。なぜこの定理が成り立つのか、この公式はどのように導くのかなど、考える力や想像力を育む指導を心掛けています。

数学科 武井 健



Message

# 理科

## 日常不思議に思っていること。 そのなぞが解けるから理科大好きです。

日常不思議に思っていることを探求する心が大切です。まず身近なことに興味を持つこと。なぜ?どうして?と思うことを見つけ、問題を解決する能力を育てたいと考えています。

POINT  
01

### 充実した学習環境

本校では分野別の実験室やビオトープを有しており、暗記や計算テクニックだけにかたよらず、必要に応じて実験や観察を行っています。



ビオトープ

POINT  
02

### 大学のキャンパスで行われる特別講座

特別講座 1

#### 相模サイエンスプログラムSSP

2016年度SSP実施講座  
「高分子ナノ薄膜の不思議」  
「映像と音声データ記録による行動の分析」  
「国内外来魚フドジョウを通して水辺生態系について考えよう」

希望者/11月

特別講座 2

#### 理工系体験講座

進路選択の材料になるように、1年生全員を対象に、大学で行われている講義を相模高校用にアレンジしてもらっています。一足早く大学での学びを体験します。

1年生全員/9月

特別講座 3

#### 中高生のための体験授業と交流会

「理科離れ」や「理工系嫌い」をなくし、中高生に理工系進学や就職を視野に入れた豊富な選択肢からの進路決定に役立てることを目的に夏休みに2泊3日で東海大学湘南キャンパスで行われます。他の付属校の生徒とも交流しながら貴重な体験ができます。

1年生希望者/8月



国語

地理歴史  
公民

保健体育

芸術

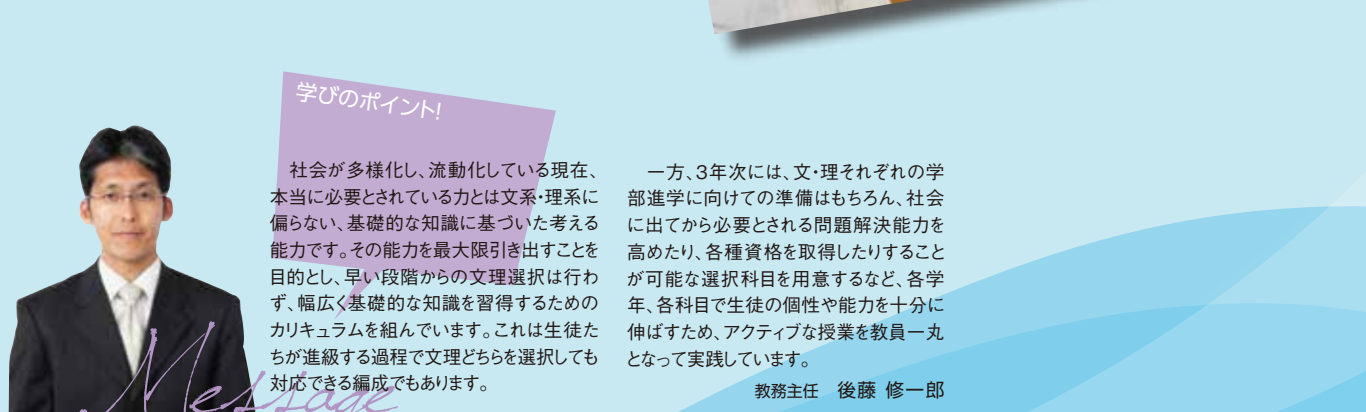
家庭

情報

総合的な  
学習



## 知と心の豊かさを 伸びやかな学びの中で育てます。



### 学びのポイント!

社会が多様化し、流動化している現在、本当に必要とされている力とは文系・理系に偏らない、基礎的な知識に基づいた考える能力です。その能力を最大限引き出すことを目的とし、早い段階からの文理選択は行わず、幅広く基礎的な知識を習得するためのカリキュラムを組んでいます。これは生徒たちが進級する過程で文理どちらを選択しても対応できる編成でもあります。

一方、3年次には、文・理それぞれの学部進学に向けての準備はもちろん、社会に出てから必要とされる問題解決能力を高めたり、各種資格を取得したりすることが可能な選択科目を用意するなど、各学年、各科目で生徒の個性や能力を十分に伸ばすため、アクティブな授業を教員一丸となって実践しています。

教務主任 後藤 修一郎



Message



## POINT 01 SHIP ハワイ中期留学

Hawaii Tokai International College (米国の認可を受けた短期大学) で実施されます。高校3年生の1月から約2か月間、短期大学のインストラクターから独自のプログラムで、みっちり英語を鍛えられ、ディスカッションや、リサーチ、実地調査等を経て自主的に学ぶ機会が提供されます。また、フィールドトリップや現地高校生との交流会、寮内で一緒に生活するアメリカ人の生徒や、アジアからの留学生との共同生活を通して、異文化理解を深めます。

2015年度からは、カボレイに移転した新しいキャンパスで学んでいます。



みんなで英語を学ぼう！



Hawaii



*Voice*

### 卒業生からひとこと！

ハワイの様々な場所に出掛けて、現地の友だちも作ったりしながら、英語を日常的に使う貴重な経験ができました。寮生活では、毎日出される課題に夜遅くまで取り組みながら、仲間との絆を深めることができました。授業では、あるテーマに関してグループで熟考してそれを英語で表現することに取り組んだりする中で、協調性が養われました。一人では難しいことも仲間と協力して成し遂げることができ、最高の時間を過ごせたと思います。

東海大学工学部生命化学科  
永島 諭(2016年度卒)

## POINT 02 NZ ニュージーランド 中期留学

1月からの約2か月間オークランドにおいて行われます。前半はカプランアスペクトインターナショナルで様々な国の留学生と英語を学び、後半はノースコート高校やカイバラ高校などで現地の生徒と学ぶ時間をもちます。

全日程ホームステイをすることで日常会話が身につくだけでなく、ホストファミリーとのふれあいの中でニュージーランドの生活を深く体験することができます。

### 卒業生からひとこと！

前半4週間通った語学学校には、英語を母語としない国の人々が通っていた為、最初はコミュニケーションが取れるか不安でした。しかしフレンドリーな人が多く、切磋琢磨して英語を学ぶことができました。後半の3週間通った高校では、現地生といっしょに授業を受けた為、本場の英語の発音を学ぶことができました。またホームステイを通して、日本と大きく異なる文化を学ぶことができました。この留学は私にとってかけがえのない貴重な体験となりました。是非たくさんの人にこの留学を経験してもらいたいです。

東海大学体育学部体育学科  
杉山 沙奈(2016年度卒)



*Voice*



ホストファミリーと！



New Zealand

## 東海大学の学園すべての 高校と中等部によるスペシャルイベント



わくわくいっぱい学園オリンピック！

学園オリンピックは、東海大学の学園すべての付属高校14校、附属中等部7校の在校生を対象に毎年開催される一大行事で、生徒の才能を発掘し、伸ばしていくことを目的としています。

国語、数学、理科、英語、芸術（造形・音楽）、知的財産、ディベートの8部門があり、一次審査に合格すると東海大学婦恋高原研修センターで開催される「夏季セミナー」に参加することができます。

夏季セミナーでは、各分野で大学の先生の指導を受けながら、一歩進んだ勉強の面白さを体験します。大学の先生と親しく話す機会を持つことは、その後の学びの質を大いに高めてくれます。



*Voice*

### 在校生からひとこと！

私は学園オリンピックに中等部生の時から5年連続で参加しています。毎年実験などの内容が違うので、何度参加しても楽しく充実しています。学園オリンピックには全国の付属高校・中等部から同じ審査を通過した人が集まっているので、初めて会った人でも最終日にはずっと前から友達だったかのように仲良くなれます。ここでの6日間は様々な面で自分を高めてくれます。

3年 浅野 菜摘(附属中等部)

## 明日の自分に出会うステージ

東海大学との連携教育

## POINT 01 東海大学への体験留学

3年後期の10月から、東海大学（湘南・伊勢原キャンパス）の科目履修生として、週2日通い、2~4講座を受講します。大学入学後に申請をすれば、単位の認定を受けることができます。

実際の大学の授業を高校生うちに経験することで、4月からの大学生活への心構えと大学での学びの準備をすすめることができます。受講生については、東海大学へ進学を希望している生徒の中から、在学中の成績を含めた生活状況全般を見て決定しています。

## POINT 02 大学入学前教育 「課題レポート」と「学校訪問」

東海大学へ推薦される学部学科が決まった3年生は、夏休みと冬休みに、大学からの課題レポートに取り組みます。生徒が提出したレポートについては、大学の教員が付属校を訪問して一人ひとりの生徒と面談をしながら、丁寧に指導をしています。

### 卒業生からひとこと！

大学の推薦候補者となった後、大学側から課題が出されます。わからないことがあれば、スクリーニングや説明会で大学の先生に質問し、教えていただけます。私の進学した医学部は、他の学部に比べると課題の量が多く大変でしたが、気を抜かずにコツコツと勉強しておくことが重要だと実感しました。課題やそれに対するサポートのおかげで、モチベーションを保ちながら、大学入学に向けての準備をすることができました。

東海大学医学部医学科  
片山 珠緒(2016年度卒)



*Voice*

### 課題レポートテーマ例

- 教養学部国際学科  
日本に暮らす外国人の5人以上にインタビューをして「日本社会に対する要望」を聞く。結果をまとめて、それについて自分の考えを述べる。
- 工学部機械工学科  
「停止している状態でスイッチを入れると動き出し、1m進んだところで停止する」車両（ロボット）を設計・製作しなさい。
- 観光学部観光学科  
12日間の国外ツアーを企画し、日程・見どころなどを記載したパンフレットを作成しなさい。



# 夢に挑戦する君をバックアップ

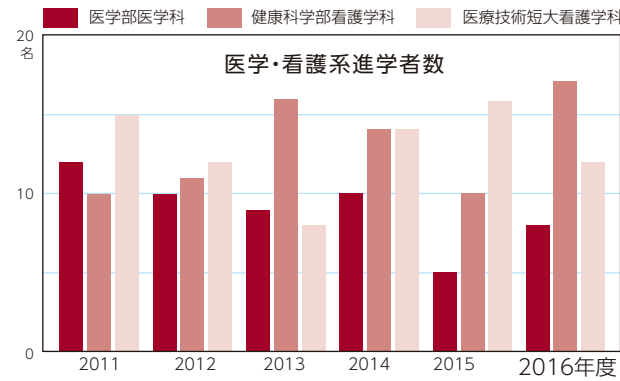
進路



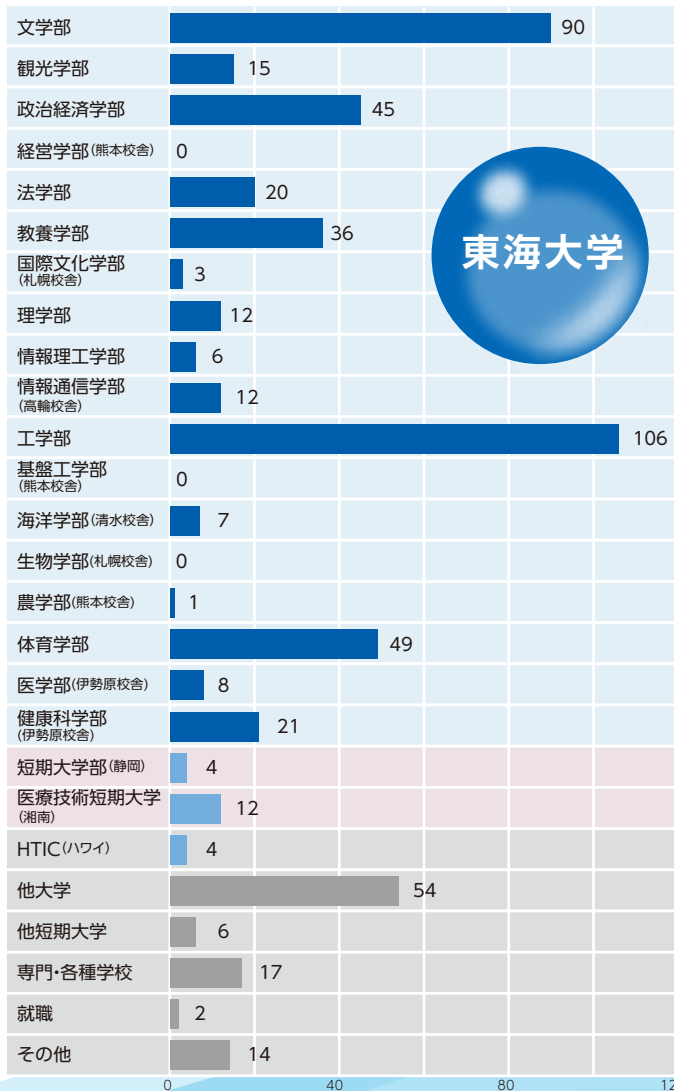
## POINT 01 東海大学への推薦状況

医学部 **8名**  
看護系 **29名**

日本有数の総合大学(19学部75学科・専攻・課程)である「東海大学」との高大一貫の教育システムを展開しています。原則として、希望者は全員、付属推薦で「東海大学」へ進学が可能です。



## POINT 02 2016年度の進学実績 多様なフィールドで 広がる可能性



## POINT 03 東海大学ネットワーク 壮大なスケールの

19学部75学科・専攻・課程 \*2018年度より

**湘南キャンパス**

**文学部**  
文学学科  
歴史学科日本史専攻  
歴史学科西洋史専攻  
歴史学科考古学専攻  
日本文学科  
英語文化コミュニケーション学科

**政治経済学部**  
政治学科  
経済学科  
経営学科

**大学院**

**法学部**  
法律学科

**工学部**  
生命化学科  
応用化学科  
光・画像工学科  
原子力工学科  
電気電子工学科  
材料科学科  
建築学科  
土木工学科  
精密工学科  
機械工学科  
動力機械工学科  
航空宇宙学科航空宇宙学専攻  
航空宇宙学科航空操縦学専攻  
医用生体工学科

**教養学部**  
人間環境学科自然環境課程  
人間環境学科社会環境課程  
芸術学科音楽学課程  
芸術学科美術学課程  
芸術学科デザイン学課程  
国際学科

**文化社会学部**  
アジア学科  
ヨーロッパ・アメリカ学科  
北欧学科  
文芸創作学科  
広報メディア学科  
心理・社会学科

**観光学部**  
観光学科  
(1年次のみ)

**理学部**  
数学科  
情報数理学科  
物理学科  
化学科

**情報理工学部**  
情報科学科  
コンピュータ応用工学科

**体育学部**  
体育学科  
競技スポーツ学科  
武道学科  
生涯スポーツ学科  
スポーツ・レジャー  
マネジメント学科

**健康学部**  
健康マネジメント学科

**高輪キャンパス**

**情報通信学部**  
情報メディア学科  
組込みソフトウェア工学科  
経営システム工学科  
通信ネットワーク工学科

**大学院**

**清水キャンパス**

**海洋学部**  
海洋文明学科  
環境社会学科  
海洋地球科学科  
水産学科生物生産学専攻  
水産学科食品科学専攻  
海洋生物学科  
航海工学科航海学専攻  
航海工学科海洋機械工学専攻

**乗船実習課程**

**大学院**

**代々木キャンパス**

**観光学部**  
観光学科(2~4年次)

**熊本キャンパス**

**経営学部**  
経営学科  
観光ビジネス学科

**基盤工学部**  
電気電子情報工学科  
医療福祉工学科

**大学院**

日本初!  
航空操縦学専攻  
パイロット養成コース

2014年度3名  
2016年度1名進学

東海大学には、日本の大学で初となる航空操縦学専攻が工学部航空宇宙学科に設置されています。これは、ANAの全面協力、航空大学校の支援、そしてアメリカのノースダコタ大学との強力な留学協定をバックボーンに、高い技能と豊かな教養・人格を備えたパイロット育成を目指すものです。  
本校からの推薦入学により、最先端の養成コースでパイロットを目指してください。

**伊勢原キャンパス**  
東海大学医学部付属病院(伊勢原)

**医学部**  
医学科  
看護学科

**大学院**

**札幌キャンパス**

**国際文化学部**  
地域創造学科  
国際コミュニケーション学科  
デザイン文化学科

**生物学部**  
生物学科  
海洋生物科学科

**大学院**

**東海大学短期大学**

**医療技術短期大学**  
看護学科

**短期大学部**  
食料栄養学科  
児童教育学科

**ハワイ東海  
インターナショナル  
カレッジ(HTIC)**  
教養学科/予科

HTIC校舎



# 世界で輝く、東海大相模の星たち

卒業生



卒業生

12期生 TATSUNORI HARA



原 辰徳

読売巨人軍前監督

父が高校野球の指導者をしていたため、子供の頃から野球が生活の一部でした。そして、学業とスポーツの両立、スポーツへの理解等の条件を最も満たしていたのが、父が監督を務める東海大相模高校でした。同じ夢や希望を持って集まった仲間達と競い合い、励まし合いすごした高校3年間は、今でも私にとってすばらしい宝物です。

12期生 NAOTO INOUE

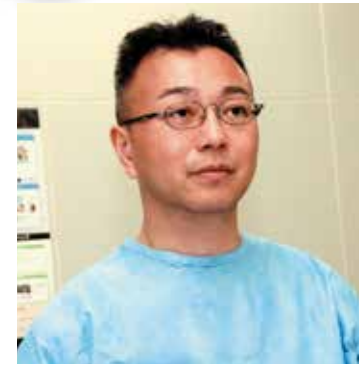


井上 尚登

作家  
[T.R.Y.]で第19回横溝正史賞 受賞

高校3年間、登山部に所属。すぐにバテてしまうお荷物だったはずの僕が、それでも登山部にいたのはきっと居心地が良かったからなのだろう。そう言えばあまり勉強した覚えもない。困ったもんだ、まったく。ごく普通にごく普通の高校生活を送っていた。本当に僕は、普通の高校生だったな。

15期生 NAOTO AOKI



青木 直人

千葉メディカルセンター 副院長

東海大相模高校を卒業して36年になるが、今でもその記憶は鮮明に存在している。他校と異なり、生徒の価値観が様ではなく、みな自分の目標を持って過ごしていた。勉強、スポーツ、学校外の活動等々。いってみれば、その後の大学生活と似ている。また、先生方もある意味ユニークで、それぞれの目標にあった指導をして頂いた。現在、私は循環器内科医として仕事についているが、その礎は高校生活にあったと考えている。

19期生 NAOKO NIIMURA



新村 直子

東海大学医療技術短期大学 教員

卒業後、東海大学医療技術短期大学に進み東海大学病院へ就職しました。仕事を続けながら健康科学部に編入、さらに修士課程を修了しました。総合大学の付属高校に進んだことが、その後も学び続ける環境に身を置くことにつながっているのだと感じます。

18期生 SHINJI HORIUCHI



堀内 伸浩

東京地検 検事

現在私は、東京地検検事として世の中の悪と闘っています。法曹の道を志したのは、相模高校に在籍している時でした。当時、東海大学にはまだ法学部はありませんでした。しかし担任の先生の指導もあって、その意志を貫きました。司法修習生の時代は、並いる東大野球部出身者を差し置いて、野球部の主将をつとめました。私が東海大相模出身であることが大きく影響していました。母校のネームバリューの大きさに感動しました。あの頃のファイトを今も秘めて、頑張っています。

32期生 KOUSEI INOUE



井上 康生

日本柔道連盟 男子監督  
シドニーオリンピック金メダリスト

皆さんにとって高校生活は、更なる飛躍のために最も大事な時期だと思います。私も相模高校で、人としてのあり方を学び、進むべき道に導いていただき、そして柔道においても世界を見据えた教育をしていただきました。現在の私があるのもこの高校生活があったからこそだと思います。そして何より、一生の友人と出会い、楽しい日々を送ることも出来ました。皆さんにもすべてにおいて、有意義な高校生活を送って頂きたいと思っています。

33期生 TOMOKA MATSUKAWA



松川 智香

横浜市立新田中学校 教員

高校3年間は付属高校のメリットを活かして、部活動に力を注ぎました。充実した環境、熱心な陸上競技部顧問の先生の下で、体力面だけでなく精神的にも大きく成長できたと思います。「今しかできないこと」を精一杯頑張った相模高校の3年間は、今でもかけがえないものとなっています。

43期生 SHOUHEI TOYOSHIMA



豊島 翔平

東芝ブレイブルーパス  
リオデジャネイロオリンピック  
7人制日本代表

高校時代から日本代表に憧れ、ひたむきに練習に取り組んできました。高校時代は県代表止まりでしたが、諦めずに大学、社会人とプレーし、リオ五輪セブンズ日本代表になることができました。高校時代に、何事においても諦めずに努力することで夢は叶うと言われたことが、今の私を作ったと思います。私の次の目標は東京オリンピックです。

46期生 NAO WATANABE



渡部 菜緒

東海大学医学部付属病院 看護師

私は高校では3年間吹奏楽部に所属し、その中で最後まで諦めないこと、責任感を持つことを学びました。今の仕事の基盤となる大切なことが学べたと思っています。現在は看護師として、同僚や先輩、医療に携わる他職種とのメンバーと協力し、医療・看護に従事しています。患者さんが回復されるのが私のやりがいとなっています。



# 自分自身をさらに磨く時間

## 生徒会・文化部

部員数 活動日 昨年度の実績

### 文化部

#### 生徒会

##### 中央執行委員会



建学祭や球技大会の運営などの活動を、仲間と協力して楽しく行っています。

8名 月火水木金土日

##### 福祉委員会



建学祭、ふれあいフェスティバルに参加しています。他クラブとの兼部も可能です。

41名 (2年23名、3年18名) 月火水木金土日 (隔週)

##### 応援委員会



スタンドが一体となる応援で甲子園を目指しています。応援団とチアで活動しています。

各学年約20名 月火水木金土日

##### 放送部



私たちの甲子園、「NHKホール」を目指して活動しています。先輩、後輩の仲もよく、楽しい部活です。

8名 月火水木金土日

- ①NHK杯放送コンテスト神奈川大会 ラジオドキュメント部門 奨励賞
- ②総文祭放送コンテスト神奈川大会 朗読部門 奨励賞

##### 地学部



天文、地質、気象などをテーマにみんなで仲良く活動しています。文化祭ではプラネタリウムを上映しています。

7名 (3年4名、2年3名) 月火水木金土日

##### 物理部



テーマ別に班に分かれ、パソコンを使って様々なものに取り組み、仲良く作品作りをしています。

32名 月火水木金土日

##### 生物部



難しいと言われているクラゲの飼育に取り組んでいます。生き物や自然が好きな生徒が楽しく活動しています。

5名 月火水木金土日

- ①生き物(クラゲ、魚類、両生類)の飼育、研究、理科自然園の観察、整美
- ②野外実習の実施(荒崎海岸、串川、江ノ島等)
- ③学園オリンピック理科部門2名参加、科学研究成果発表会での発表

##### 化学部



河川の水質と大気環境調査を中心に活動しています。学年の区別なく部員同士とても仲が良いことが特長です。

10名 (3年7名、2年3名) 月火水木金土日 (月1回、調査のため土曜日活動)

##### 文芸部



部員同士仲良く活動しています。部誌制作を中心に、文学散歩など楽しいイベントもあります。

5名 月火水木金土日 ①関東大会出場(短歌部門)

##### 英会話部

英語の好きな仲間が集まり、ネイティブの先生の指導を受けながら楽しく活動しています。夏には合宿もします。

15名 (3年10名、2年5名)

月火水木金土日

- ①サウジアラビア人來校交流会
- ②建学祭スピーチコンテスト

##### 美術部



美術部では色々な画材を使って、自分の描きたいもの、作りたいものにのびのびと取り組んでいます。

19名 (3年6名、2年13名) 月火水木金土日 (火・木・土は自由参加)

- ①全国学校秀作美術展 文部科学大臣賞
- ②全国高校生ポスターコンクール(ポスター甲子園) 県知事賞
- ③学展・全日本学生美術展 入賞

##### 写真部



年3回コンクールへの出品、建学祭や体育祭などの行事撮影を行っております。

10名 (3年5名、2年5名) 月火水木金土日

##### 囲碁・将棋部



全国大会出場を目標に、日々レベルアップを図っています。部員の仲もよく、中高一緒に活動しています。

12名 月火水木金土日 (週末は試合があれば)

- ①第40回全国高等学校総合文化祭将棋部門 神奈川県予選女子団体優勝
- ②第40回全国高等学校総合文化祭将棋部門出場

##### 書道部

基本からしっかり学ぶので、初心者でも大丈夫です。町の書道教室とは一味違った作品作りが楽しめます。

1名 (中等部生を合わせると5名)

月火水木金土日

##### 演劇部



県大会出場を目指して日々練習に励んでいます。建学祭でも劇を上映しています。

14名 月火水木金土日

##### 軽音楽部



年3回あるライブの成功に向けて練習に取り組んでいます。

61名 月火水木金土日

##### 鉄道研究同好会



鉄道に興味を持つ生徒が楽しみながら活動しています。兼部も多いので参加しやすいです。

3名 月火水木金土日

##### ディベート同好会



書く・話す・聞く力をディベートを通じて身につけます。

2名 月火水木金土日

##### 箏曲同好会



全員初心者で始めていますが、秋の建学祭までに何曲か弾けるようになります。皆仲良く非日常を楽しんでいます。

5名 (3年3名、中等部生2名) 月火水木金土日

##### 茶道同好会



裏千家の講師の指導により、和室の静かな空間で、楽しみながらも本格的に茶道を学ぶことができます。

5名 (中等部生5名) 月火水木金土日

##### 服飾同好会



毎年10人前後の部員数なのでアットホームな雰囲気の中で仲良く活動しています。

4名 月火水木金土日

##### 華道同好会



ほぼ全員初心者で始め、和気あいあいと中高合同で活動しています。生けたお花をロビーに飾っています。

7名(3年1名、2年1名、中等部生3名) 月火水木金土日

##### 食物研究同好会



先輩、後輩の仲も良く、楽しく活動しています。和食、洋食、スイーツまで幅広くチャレンジしています。

22名 月火水木金土日

##### 新聞雑誌部

文章を書くことや編集することに興味がある人、ぜひ参加してください。

1名

月火水木金土日 (未定)

日本文化にふれあう時間

プラネタリウムを見に来てね!

大切な仲間と共に

#### 在校生からひとこと!

生徒の皆さんが、充実した学校生活を送れるようにサポートしています。勉強との両立や日々の活動は大変なこともありますが、仲間と協力して有意義な日々を過ごすことができます。

生徒会長 3年 小俣 好平 (海老名市立有馬中)



VOICE



# 仲間とともに成長できる場所

## 運動部

部員数 活動日 昨年度  
 ●定期 ●不定期 〇実績

### 運動部

**体操部(男女)**

1人ひとりが明確に目標を持ち、試合に向けて日々練習に励んでいます。

39名  
 (2年12名、3年16名、中等部11名)

月火水木金土日

①関東大会出場  
 ②神奈川県予選会 個人5位  
 ③神奈川県最終予選会 個人13位



**サッカー部**

サッカーだけではなく、普段の学校生活面にも手を抜かず、本気で日本一を目指して活動しています。

120名  
 (2年54名、3年66名)

月火水木金土日

①関東大会神奈川県予選 ベスト8  
 ②U-18サッカーリーグ 2部Bグループ 優勝 (2017年度以降K1昇格)  
 ③選手権神奈川県予選 ベスト16




**ラグビー部**

全国優勝、人としての成長を目標に、如何なる時も自ら考え、率先して行動し「夢の実現」に挑みます。

63名(2年30名、3年33名、マネージャー6名含)

月火水木金土日

①サニックスワールドラグビーユース交流会2017予選会 優勝  
 ②第64回関東大会Cブロック 3位  
 ③関東大会県予選 準優勝



活躍する仲間たち

# TOPIC

2017年度U-18日本代表に選ばれ、ヨーロッパで試合に出場し、3位という成績を修めました。相模高校の総合グラウンドで、元気に練習に励んでいます。

ラグビー部 3年 土一 海人 (付属中等部)



**卓球部(男女)**

常時10台以上の卓球台を使用し、先輩後輩、男女分け隔てなく、県大会団体ベスト8を目標に活動しています。

20名  
 (2年13名、3年7名)

月火水木金土日

①県新人大会女子団体 8位  
 ②北相地区冬季卓球大会団体男女共3位  
 ③県新人大会 女子ダブルス ベスト16

熱闘! ライオン戦



**男子バスケット部**

全国大会出場、神奈川県制覇を目標に本気で切磋琢磨しています。

20名  
 (2年10名、3年10名)

月火水木金土日

①神奈川県インターハイ予選 ベスト4  
 ②関東大会 ベスト8  
 ③神奈川県ウィンターカップ予選 ベスト4



**男子硬式テニス部**

全国大会を目指して日々ハードなトレーニングも怠らず活動しています。

32名(2年14名、3年16名、マネージャー2名[1年])

月火水木金土日

①神奈川県高等学校テニス大会 ベスト16  
 ②神奈川県高等学校 新人テニス大会 ベスト16



**柔道部**

全国制覇を目指し日々の練習に励んでいます。

27名

月火水木金土日

①全国高校総体団体戦 ベスト16  
 ②金鷲旗 ベスト16  
 ③全国高校総体県予選団体戦 優勝



**野球部**

日本一を目標に日々練習に励んでいます。

56名  
 (2年27名、3年29名)

月火水木金土日

①秋季大会 ベスト16(県大会)  
 ②選手権神奈川県大会 ベスト8  
 ③春季大会 ベスト8(県大会)



**女子バスケット部**

部員全員が仲が良く、良い雰囲気です。考えたプレーを活かして、関東大会出場を目指します。

16名

月火水木金土日

①インターハイ北支部予選 ベスト8  
 ②関東大会北支部予選 ベスト12  
 ③新人大会北支部予選 ベスト12



**女子硬式テニス部**

全国大会を目指し日々の練習に励んでいます。

24名

月火水木金土日

①平成28年度神奈川県高等学校テニス大会団体 ベスト4  
 ②平成28年度関東高等学校テニス大会出場  
 ③平成28年度神奈川県高等学校新人テニス大会団体 ベスト4




**洋弓部(男女)**

部員のほとんどが高校から始めた初心者です。男女互いに高め合いながら日々練習に励んでいます。

42名  
 (女子14名、男子28名)

月火水木金土日

①2016年度インターハイ出場(女子団体、男子個人)  
 ②2016年度全国選抜大会出場  
 ③2015年度関東大会 女子団体3位、男子団体ベスト4



**男子バレー部**

全国大会上位進出を目指し、常に一人ひとりがチームの勝利を考えて、厳しく日々の練習に励んでいます。

19名

月火水木金土日

①全国総体県予選 ベスト8  
 ②全日本選手権大会県予選 ベスト8  
 ③神奈川県私学大会 優勝



**陸上競技部(男女)**

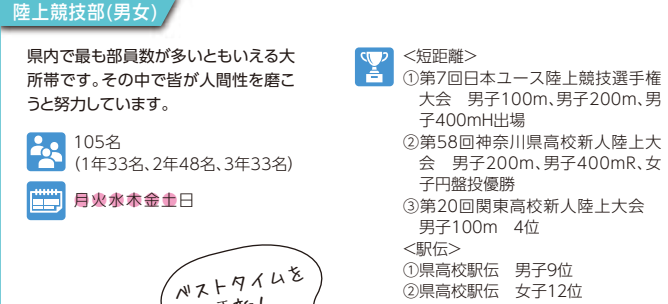
県内で最も部員数が多いといえる大所帯です。その中で皆が人間性を磨こうと努力しています。

105名  
 (1年33名、2年48名、3年33名)

月火水木金土日

<短距離>  
 ①第7回日本ユース陸上競技選手権大会 男子100m、男子200m、男子400mH出場  
 ②第58回神奈川県高等学校新人陸上大会 男子200m、男子400mR、女子円盤投優勝  
 ③第20回関東高等学校新人陸上大会 男子100m 4位  
 <駅伝>  
 ①県高校駅伝 男子9位  
 ②県高校駅伝 女子12位  
 ③関東大会 男子800m出場

ベストタイムを更新!



**男子ソフトテニス部**

ソフトテニスを通じて社会に通用する人間の育成を目的に活動しています。

20名

月火水木金土日

①インターハイ(団体) ベスト16  
 ②関東大会(個人) 準優勝  
 ③県大会 優勝



**剣道部(男女)**

中高合わせて60名強で日々頑張っています。全国の舞台で勝負できるような毎日ひたむきに練習に取り組んでいます。

44名(1年男子11名、女子3名、2年男子9名、女子5名、3年男子9名、女子7名)

月火水木金土日

①第63回全国高等学校剣道大会 女子団体出場  
 ②第71回国民体育大会 少年男子の部出場 中堅 白須鉄也

精神を集中!



**女子バレー部**

県制覇を目標に日々、部員全員で練習に励んでいます。常に人に感謝する気持ち、思いやりを大切にしています。

33名  
 (1年14名、2年9名、3年10名)

月火水木金土日

①県ベスト8  
 ②関東私立、全国私立大会出場



**女子ソフトテニス部**

「挑戦」を合言葉に全国・関東大会への舞台で勝負できるよう日々ひたむきに練習に取り組んでいます。

23名

月火水木金土日

①県私学大会 団体戦 ベスト4  
 ②県私学大会 個人戦 ベスト8  
 ③県新人大会 団体戦 ベスト32



**登山部**

月1回の山行(日帰り・テント泊)を中心に安全第一で登山を楽しんでいます。

6名  
 (2年2名、3年4名 男子のみ)

月火水木金土日  
 (月1回程度土日に活動)

①木曾駒ヶ岳(中央アルプス・7月)  
 ②甲武信岳(奥秩父・10月)  
 ③大室山(西丹沢・1月)など





# 四季折々にきらめきの瞬間を

行事



**前期**

**4月**

- 前期始業式
- 入学式
- 学園基礎学力定着度試験
- 錬成旅行(1年生 千葉県鴨川市)
- 保護者面談(3年生)

**後期**

**9月**

- 後期始業式
- 夏期課題試験(1・2年生)
- 修学旅行(3年生 北海道道南)
- 理工系体験講座(1年生)
- 東海大学オープンキャンパス(2年生)
- 東海大学への体験留学開始(3年生)

**5月**

- 学級懇談会(全学年)
- 中間試験
- 付属推薦小論文試験(3年生)
- 学園説明会(1年生保護者対象)

**10月**

- 東海大相模建学祭
- 体育祭
- 中間試験A

**6月**

- 社会人職業講演(2年生)
- 芸術鑑賞(2年生 劇団四季「アラジン」)
- 吹奏楽部定期演奏会
- 公開授業(保護者対象)

**11月**

- 建学記念日
- 生徒会役員選挙
- 公開授業(保護者対象)
- 学園高大連携総合試験(3年生)
- 芸術鑑賞(1年生 横浜芸術センター「いのちてんでんこ」2016年度)

**7月**

- 期末試験
- GTEC受検(全学年)
- 球技大会
- 高1母校訪問
- 保護者面談(全学年)
- 前期終業式
- 野球応援

**12月**

- 中間試験B
- 進路説明会(2年生)
- 湘南キャンパス見学会(2年生保護者対象)

**8月**

- 東海大学オープンキャンパス
- 学園オリンピック夏季セミナー
- 夏期希望者講習

**1月**

- ハワイ中期留学出発(3年生)
- ニュージーランド中期留学出発(3年生)
- 卒業試験(3年生)



**2月**

- 学年末試験(1・2年生)

**3月**

- 学園基礎学力定着度試験対策講座
- 卒業証書授与式
- 相模ふれあいフェスティバル
- 修了式



**卒業生からひとこと!**

**体育祭**  
相模高校の体育祭は、6色の色別で点数を競うため、クラスだけでなく、学年を飛び越えて、競技も応援もたいへん盛り上がる行事です。各色ごとに工夫を凝らした横断幕や旗を使った応援合戦にも熱が入りました。特に、3年生にとっては最後の大きな行事という事もあり、どのクラスもよく団結していました。天気にも恵まれ、みんな良い汗をかき、高校生活最後の体育祭は、とても思い出深い体育祭になりました。  
東海大学工学部建築学科2年 西村 晴哉(2015年度卒)



**卒業生からひとこと!**

**相模ふれあいフェスティバル**  
日頃からお世話になっている地域の皆様に感謝の意味をこめて楽しい時間を過ごしていただこうと、各委員会やクラブがパフォーマンスや展示を通じて恩返しをしようという目的で開催しています。毎年、大勢の方々が来場され、楽しんでいただいています。地域の方々とのふれあう中で、相模の伝統も豊かになっていきます。とても素敵な催しになっていると思うので、ぜひ多くの方に参加していただきたいです。  
東海大学文学部歴史学科日本史専攻1年 高橋 舞乃(2016年度卒)





# 相模のココが知りたい!

## Q&A

### Q&A

#### 学校生活について

**Q 付属中等部からの生徒と高校からの生徒とは別のクラスですか?**

いいえ。中等部からの生徒も高校からの生徒もいっしょのクラスです。1クラスに十数人の中等部出身者がいます。

**Q クラブ活動実績について教えてください。**

運動部では野球、柔道、剣道、ラグビー、洋弓、陸上、男子ソフトテニス、女子硬式テニス、男子バスケ、男女バレー、文化部では吹奏楽、美術、放送が大会やコンテストで大活躍しています。

**Q 服装や通学バッグについて教えてください。**

制服・通学バッグ・靴等、本校指定の物があります。

**Q 運転免許は取得できますか?**

取得は禁止しています。ただし、高校3年生の卒業試験(1月)終了後は、届出制で免許の取得を認めています。

**Q アルバイトは可能ですか?**

原則として禁止しています。事情によっては許可することもあります。職種に制限があります。

**Q 携帯電話は使用できますか?**

持込は可能(届け出許可制)ですが、校内での使用は禁止しています。

**Q 1学年の生徒数は何人ですか?**

各学年550人程で、1クラスは46人前後、12クラス編成です。

**Q 土曜日授業はありますか?**

基本的には週5日制ですが、原則月1回の土曜日授業を行っています。

**Q 修学旅行について教えてください。**

3年生の9月中旬に4泊5日で北海道に行きます。これ以外に1年生では4月下旬に2泊3日で練成旅行があります。

**Q 悩みがあった場合に相談するところがありますか?**

相談室があります。臨床心理士やそれに準じる資格を持ったカウンセラーが交代で常駐しています。生徒だけでなく、保護者の相談にも応じます。

### Q&A 規則について

**Q 防災対策はどうなっていますか?**

生徒人数分の防災グッズを備蓄しています。避難用のヘルメットも各教室に備え付けてあります。



SHR	8:35—	8:45
1	8:50—	9:40
2	9:50—	10:40
3	10:50—	11:40
4	11:50—	12:40
昼休み	12:40—	13:20
5	13:25—	14:15
6	14:25—	15:15
SHR	15:15	

## Schedule

**Q 相模生の1日のスケジュールを教えてください。**

登校時刻は8時30分です。

**Q 食堂はありますか?**

800人が座れる大きな食堂があります。値段、ボリュームともに生徒に大変人気です。



お待ちかねのランチタイム!

## Menu

日替りランチ	460円
日替り丼	460円
日替りバスタ	380円
ビーフカレー	330円
ラーメン	300円
たぬきうどん	230円



### Q&A 中期留学制度について

**Q 参加費用について教えてください。**

SHIP・NZ共それぞれ90万円程度です。※為替レートの変動により、費用の変化が予想されます。



### Q&A 入試について

**Q 推薦入試の成績基準について教えてください。**

例年9月中旬に決定しています。オール4を目安として下さい。

**Q 募集要項はいつごろできますか?**

9月中旬にできあがります。事務室までお問い合わせください。

**Q 入学時に必要な教科書購入費や指定購入品の費用はいくらですか?**

教科書代は約7,000円です。この他に副教材費として約10,000円がかかります。また、指定購入品は、男女で多少の違いはありますが、制服関係(5万円)、靴+体育館シューズ(1万3千円)、体育用具関係(2万円)、通学靴(9,000円)などです。

**Q 入学金の延納措置はありますか?**

あります。入学金の一部(6万円)を入学手続き時に納入し、残金は公立高校合格発表の翌日までに納入していただきます。納入がない場合は、入学資格を失います。

**Q 参加条件について教えてください。**

SHIP(約2ヶ月)・NZ(約2ヶ月)の基本的な参加条件は、東海大学に推薦が得られること、留学に必要な英語力があり、心身ともに健康で志望動機がしっかりしていることです。

**Q 一般入試の学科試験について教えてください。**

国語、数学、英語の3科目で、各50分の試験です。国語と英語は全問マークシート方式です。英語にはリスニングを含みます。各試験100点、計300点満点です。

**Q 入試の面接について教えてください。**

グループ(5名)面接で、1グループの面接時間は約15分~20分です。本校を志望した理由や入学後にどんなことをやりたいか、また将来の進路希望などをお聞きします。

### Q&A

#### 諸費用について

**Q 学費について教えてください。**

- 入学時納付金……424,500円
- 授業料その他……年額488,200円

所得制限などの基準を満たした場合、**就学支援金**をはじめとした学費支援制度の適用が受けられます。

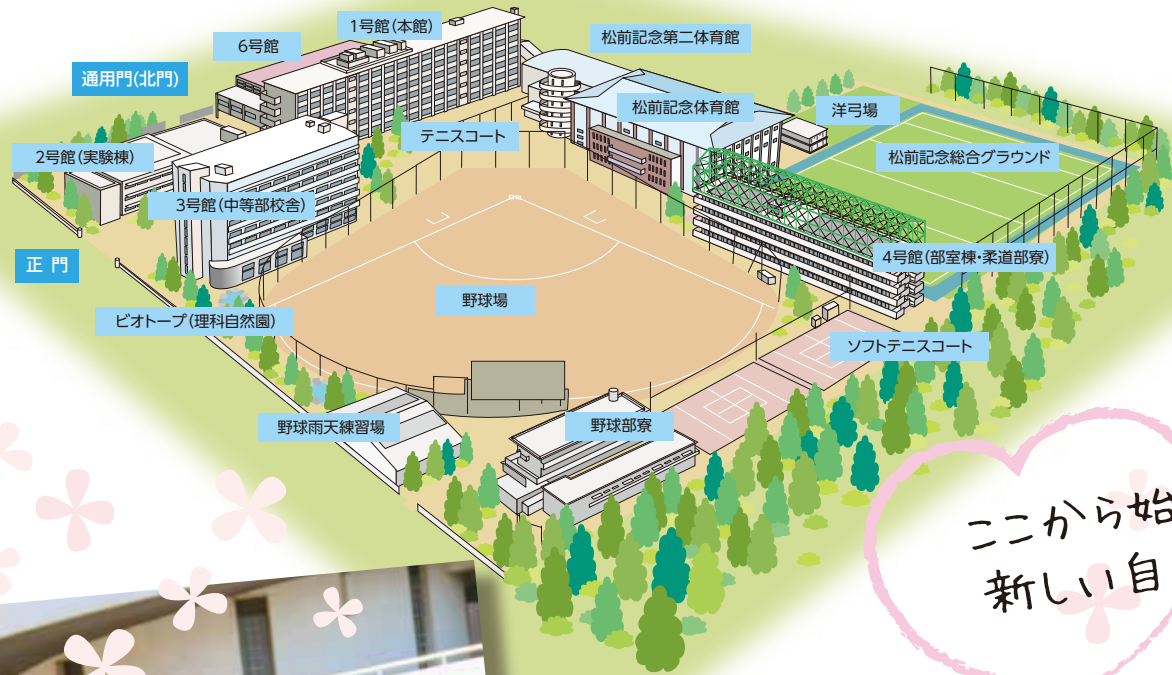
<平成28年度入学生、神奈川県在住の場合>  
年額118,800円~420,000円





# 君の向学心に応える充実の環境

## 施設



ここから始まる  
新しい自分!

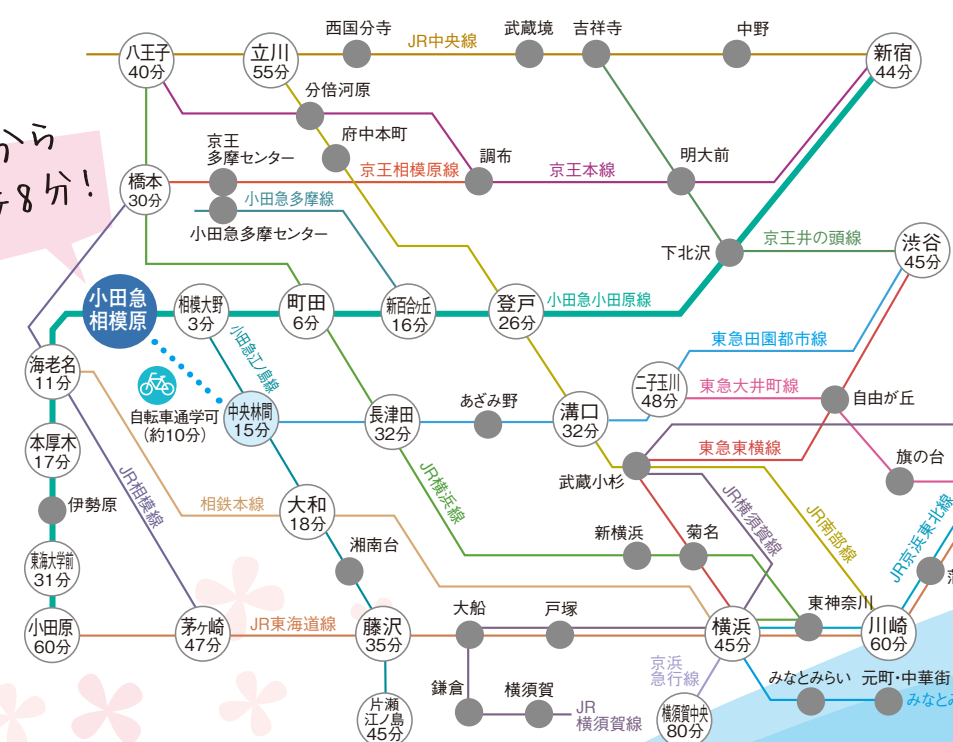


## 制服



## アクセス

駅から  
徒歩8分!



小田急相模原駅までの  
所要時間

横浜	45分
新宿	44分
渋谷	45分
藤沢	35分
茅ヶ崎	47分

- 自転車通学の許可条件
- 自宅から学校まで2km以上、自転車で30分以内で通えること
  - 中央林間駅の利用者(駐輪場の契約をすること)
  - 自転車保険に加入していること